

# 教育委員会だより

## 鹿島山北高等学校の“今”



11月10日、鹿島山北高等学校を会場に第3回山北町私立学校審議会を開催し、スクーリングの様子と、今年度から使用を始めた旧三保小学校を視察しました。そこで、今号では開校から5年目の鹿島山北高等学校の「今」をご紹介します。

通信制高校である鹿島山北高等学校は、レポート提出と山北町での宿泊型（3泊4日）スクーリングへの参加が卒業に必要な単位取得の必須条件になっています。コロナ禍によるスクーリング実施が難しい状況の中、国の「生徒の学びを止めない取り組みを」の方針も踏まえ、北は北海道から南は沖縄県まで、全国にいる500名を超える在籍生徒の学びの保障に取り組んでいます。

今年度の7・8月スクーリングは緊急事態宣言下のため中止しましたが、教職員が山北町でワクチン接種を受けることができたことなどにより、9月末以降万全な感染症対策をとりながら、主に県内在籍生徒に対し日帰りでのスクーリングを行うとともに県外在籍生徒への出張指導を行ってきました。感染症患者が減少した10月末からは、宿泊型スクーリングを再開しています。

今回の視察では、数学・政治経済・介護支援の授業を参観しました。どの教科も熱心に学ぶ生徒さんの姿が印象的でした。授業参観後に行われた審議会での「生徒の山北町への感想は」という委員からの質問に対し、「全国に多々ある通信制の中から、山北町で学びたい生徒が当校を選択している」「地域と連携して学ぶ学校独自設定科目（介護・農業・観光・森林）なども楽しみにスクーリングに参加し、山北町に大変よい印象・感想を持っている」と、学校から説明をいただきました。

コロナ禍での生徒の学びの継続と、魅力ある学校づくりに取り組んでいる学校の「今」の姿です。



三保小の思いが残されている正面玄関



改修後の旧三保小の廊下・教室の床と壁



スクーリングの授業

## コロナ禍での丹沢湖マラソン大会

11月28日、晴天のもと「丹沢湖ハーフマラソン大会」から名称変更した「丹沢湖マラソン大会」（特設10kmコース・特設20kmコース）が開催され、紅葉の終盤にさしかかった丹沢湖、約1,500名のランナーが走り抜けました。

新型コロナウイルス対策として、

- 神奈川県在住者限定
- 定員を2,000名に削減
- 飲食の提供はせず、給水配付はペットボトル・缶で
- 選手・役員を問わず2週間の体調チェック及び入場時の検温・消毒の義務化

など、様々な規制を設けての大会となりました。

参加申込みの受付を開始した8月には、新型コロナウイルスの感染者数が急拡大し開催が危ぶまれましたが、9月頃から感染者数が激減し予定どおり開催することができました。

ご協力いただいた各関係団体に感謝するとともに、来年は規制やマスクのない大会になることを祈るばかりです。



### お兄さん・お姉さん、また会えたね

山北高等学校と山北町の幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校は、さまざまな形で交流をしています。

12月9日には、岸幼稚園と三保幼稚園、やまきたこども園が3回目の交流をしました。

「最初はどうか戸惑ったけれど、子どもたちも自分も慣れてきて、いろいろな発見があります。日頃小さい子と触れ合う機会がないので、とても新鮮です」「子どもに手をつながれたとき、不思議な感じがしました。そして、自分にもこういうときがあったのかなと懐かしい気持ちになりました。交流はいい経験です」と、生徒さんが教えてくれました。

交流が深まるとともに、次への期待や思いが高まっていることは園児も同じです。

青空の下で、保育室の中で、笑顔の花がたくさん咲きました。



### 新しい出会い～川村小と山王小～

県「水源地域活性化・上下流域小中学校等交流事業」を活用して、平成24年度から令和2年度まで9年間、三保小学校と小田原市立山王小学校の4年生が年2回交流を行ってきました。

三保小閉校に伴い、今年度、川村小が山王小との交流を引き継ぎました。11月29日、川村小4年生が山王小4年生とともに三保ダムを見学し、その後川村小に場を移し互いの学校紹介やゲーム・ドッジボールをとおして交流しました。

2校の子どもたちは、緊急事態宣言中のため中止となった6月に計画していた山王小訪問の分も取り戻そうとするかのように、限られた交流の時間を全力で楽しんでいました。



### 山北町民生委員・児童委員のみなさんから、子どもたちに“よい環境”のプレゼント

地域における介護や子育てなど福祉に関する住民の相談に応じ、見守りや行政などへの「つなぎ役」としての役割を果たしているのが、民生委員・児童委員の皆さんです。山北町では、37名の方がそれぞれの地域を中心に活動されています。子どもたちの登下校時には、「おはようございます」「いってらっしゃい」「気をつけてね」「おかえりなさい」と声かけをされるなど、地域の子どもの様子も温かく見守っていただいています。

また、平成29年からは地域ボランティア活動の一環として、幼稚園・保育園・こども園では年1～2回、小学校では卒業式が行われる3月に、中学校では8月の学校行事（「美化作業ボランティア」）に合わせて環境整備をしてくださっています。

園・学校では、普段から気になっていてもなかなか手が届かない所がすっかりきれいになり、子どもたちがよい環境の中で過ごすことができ感謝しています。



#### 教育委員会の審議事項

令和3年（第11回～第12回・協議会）

○第11回（11月24日）

・教育長報告

○協議会（11月24日）

- ・「0歳から15歳までの一貫教育・保育基本方針」（案）について
- ・令和4年山北町成人式について



○第12回（12月22日）

- ・教育長報告
- ・山北町スポーツ推進委員規則の一部を改正する規則の制定について
- ・山北町青少年指導員規則の一部を改正する規則の制定について

○協議会（12月22日）

- ・令和3年度生涯学習センターフェスティバルについて
- ・第43回丹沢湖マラソン大会結果について